

「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の  
実現を目指して

第6次高浜市総合計画 基本計画（前期）  
施策評価（点検・確認）の  
進め方



平成24年6月

---

---

# 目 次

1. 「施策評価」ってなに？ . . . 1 ページ  
～高浜市の行政評価の仕組み
  2. 点検・確認スケジュール . . . 4 ページ
  3. 基本計画の施策に対する「市民意識調査」結果 . . . 6 ページ  
「みんなで目指すまちづくり指標」一覧
  4. 「施策評価シート」市民会議及び行政の担当一覧 . . . 10 ページ
  5. 「施策評価シート」の見方について . . . 11 ページ
  6. 「点検・確認シート」について . . . 14 ページ
- 
-

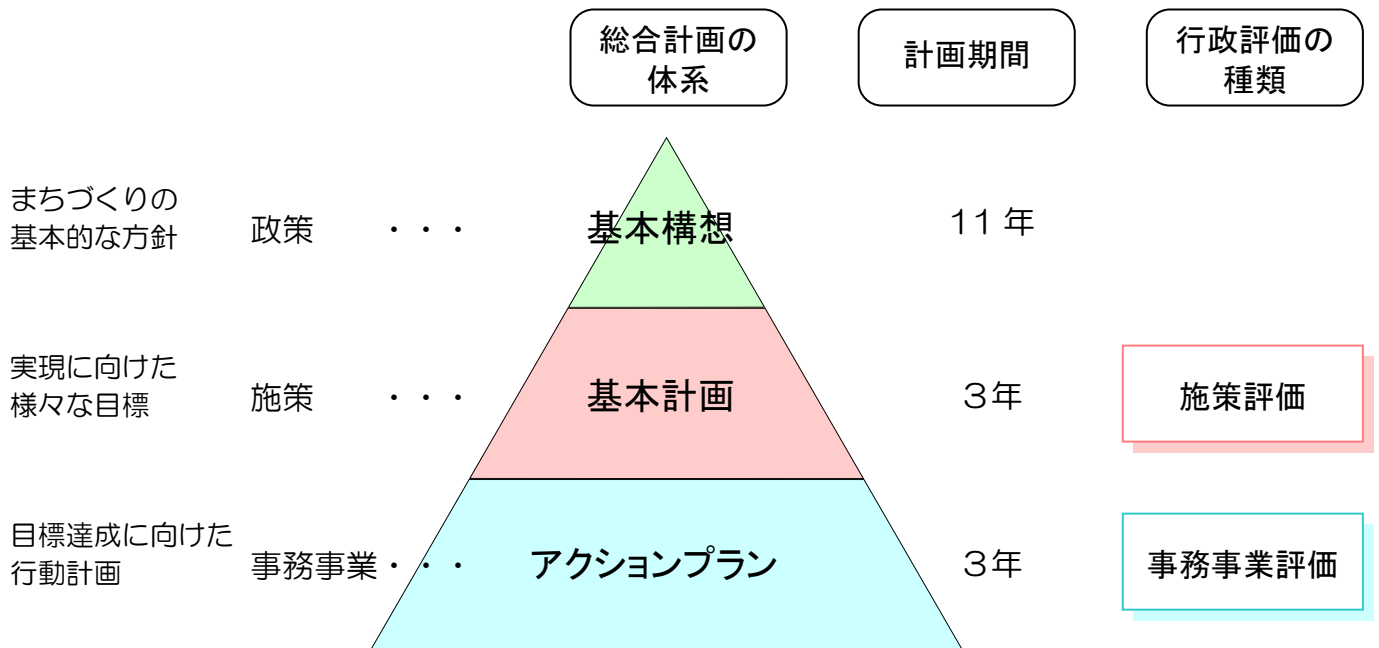


# 1. 「施策評価」ってなに？ ～高浜市の行政評価の仕組み

## ■ 行政評価とは？

- ・ 市が行っている様々な事業が、市民のみなさんの役に立っているかどうかを、様々な観点から検討し、その結果を、今後の仕事のやり方など、事業の改善に反映させ、より良い行政サービスを実施していくための手法（道具）です。
- ・ 高浜市の行政評価には「施策評価」と「事務事業評価」の2種類があります。
- ・ 「第6次高浜市総合計画推進会議」や「高浜市の未来を創る市民会議」では、「施策評価」を担っていきます。

## ■ 総合計画の体系と行政評価の関係



■ 「施策評価」と「事務事業評価」の違い

	施策評価	事務事業評価
評価(点検・確認)の対象	総合計画の「基本計画に掲げる14目標」	総合計画の基本計画「こんなことに取り組みます！」の具体的な内容であり、目標達成の手段である「アクションプラン」
評価(点検・確認)を行う主体	<p>【第1段階】行政内部による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本計画を構成するアクションプランを所管する各グループ(複数)</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【第2段階】外部による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第6次高浜市総合計画推進会議</li> <li>高浜市の未来を創る市民会議</li> </ul>	<p>【第1段階】行政内部による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アクションプランを所管する各グループ(単独)</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【第2段階】外部による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政評価委員会による評価</li> </ul>
評価(点検・確認)の視点	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>◇ <u>行政の内部評価結果をお示しする</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主な取り組みと成果</li> <li>課題と今後の取り組みの方向性</li> <li>具体的な見直し・改善案</li> </ul> <p>◇ <u>行政評価委員会からの事務事業評価結果をお示しする</u></p> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>① <u>平成23年度に実施したアクションプランが、目標達成に向けての手段としてふさわしかったかどうかを点検・確認</u></p> <p>② <u>目標達成に向けての具体的なアイデアを検討</u> 市民目線で、アクションプランの改善に向けての具体的なアイデアや、新たなアクションプランのアイデアを出し合う。</p> </div>	<p>事務事業の進め方は適切であったかどうかといった、事務事業自体の執行を評価する</p> <p>① <u>事業の進捗状況</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スケジュール通りに進めることができたか？</li> </ul> <p>② <u>コスト面での効率性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業の実施方法は最適か？ など</li> </ul>

	施策評価	事務事業評価
評価(点検・確認)結果の活用・反映	<p>市民会議各分科会が点検・確認した結果を、総合計画推進会議がとりまとめ、市長へ提言する。(10月上旬を目処)</p> <p style="text-align: center;">↓</p>	<p>評価結果は、行政評価委員会から、市長へ提言する。(7月末を目処)</p> <p style="text-align: center;">↓</p>
<p>◇ 提言のうち、すぐ実行に移せるものについては、平成24年度に実行中の事業に反映し、実行していく。</p> <p>◇ 予算措置等が必要で、すぐに実行できないものは、平成25年度アクションプラン策定の際の検討材料として活用する。</p>		

## 2. 点検・確認 スケジュール

### 「市民意識調査」の実施（4/26～5/15）



指標の現状値測定のため、満 18 歳以上の市民（無作為抽出 2,500 名）と、市内の小・中学校に通う児童・生徒（小3～中3）を対象にアンケートを行いました。

### 「みんなで目指すまちづくり指標」の実績値を把握（～5/末）



市民意識調査や統計等により、指標の実績値把握を行いました。

第1回市民会議  
(5/28)

### 施策評価説明会の開催（6/8）



アクションプラン所管グループを対象に、施策評価シート（内部評価）と点検・確認シートの作成方法、とりまとめスケジュール等について説明しました。



#### ★ 施策評価シート（内部評価） の作成（締切：6/25）

総合計画推進会議や市民会議への提示資料として活用します。

※行政評価委員会（6/30）によるアクションプラン外部評価結果は、結果が出次第反映します。



#### ★ 点検・確認シートの作成 （締切：7/9）

総合計画推進会議や市民会議で施策評価シート（内部評価）の内容を説明する際の手持ち資料として活用します。

### 総合計画推進会議（第2回）で施策評価方法を説明（6/21）



市民意識調査や指標の結果を説明し、施策評価の進め方について説明をします。  
※「施策評価シート」の様式については、昨年度の第4回推進会議（12/12）において承認済

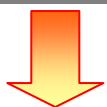
### 市民会議（第2回）で施策評価方法を説明（6/26）



<全体会>市民意識調査や指標の結果を説明し、施策評価の進め方について説明をします。  
<分科会>目標の達成に向けて、平成23年度に取り組んできた概要等について説明をします。

行政評価委員会  
(6/30)

### 臨時部長会へ施策評価シート（内部評価）を提示（7/2）



とりまとめた施策評価シート（内部評価）を、臨時部長会へ提示します。

### 総合計画推進会議委員へ施策評価シート（内部評価）を送付（7/4～5）



第3回総合計画推進会議（7/12）の資料として、施策評価シート（内部評価）を委員へ事前送付します。

## 総合計画推進会議(第3回)で施策評価シート(内部評価)を説明 (7/12)



総合計画推進会議において、施策評価シート(内部評価)の内容を説明します。  
(※シート作成に関わったグループのグループリーダーは出席する。)



また、点検・確認作業や、作業結果発表に向けての流れ(スケジュール)を確認します。

## 市民会議各分科会において「点検・確認作業」を開始 (7/下旬~9/中旬)



施策評価シート(内部評価)をもとに、各分科会において、市民と行政が協働で「点検・確認」を行います。(※開催回数3回+α)



### 【点検・確認の視点】

- ★ 「こんなことに取り組みます」の具体的な手段として、アクションプランは適切か?(総合計画の目標達成手段として、ふさわしいか?)
- ★ 成果を上げるためにはどうしたらよいか?



アクションプラン改善に向けてのアイデアや、新たなアクションプランのアイデアを、市民と行政が協働で考える。



## 市民会議全体会で点検・確認結果を発表 (9/末)



各分科会から、アクションプラン改善についての点検・確認結果を発表します。

## 総合計画推進会議から市長へ提言書を提出 (10/初旬)



市民会議各分科会から発表された点検・確認結果や、アクションプランの改善アイデア等について、提言書にとりまとめ、市長へ提出します。

## 部長会へ総合計画推進会議からの提言書を報告 (10/上中旬)



### 反映

提言内容をアクションプランへ反映



提言のうち、すぐ実行に移せるものについては、平成24年度に実行中の事業に反映し、実行していきます。



すぐには実行できないものは、平成25年度アクションプラン策定の際の検討材料として、活用します。

## 総合計画推進会議で提言の反映状況を説明 (1/下旬)

### 3. 基本計画の施策に対する「市民意識調査」結果 「みんなで目指すまちづくり指標」一覧

#### ■ 基本計画の施策に対する「市民意識調査」結果

目標	現状値 (2010)	実績値 (2011)	動向
(1) 市民とともに歩む経営を行います	46.4%	51.8%	○
(2) 次世代のために、健全な財政運営を行います	36.1%	40.3%	○
(3) 市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行います	46.7%	49.9%	○
(4) 学びを通して人づくりを進め、夢と希望につなげます	45.4%	47.1%	○
(5) 心たくましく健やかに育つ教育環境をつくります	45.5%	48.3%	○
(6) 人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えます	48.9%	53.8%	○
(7) まちの成長を支えるエンジンとして、産業を元気にします	17.7%	21.7%	○
(8) 地域に根ざした新たなビジネスの芽を育みます	16.2%	19.1%	○
(9) みんなでまちをきれいにします	58.6%	61.6%	○
(10) ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります	42.8%	43.3%	○
(11) 自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てます	58.0%	60.5%	○
(12) 安全・安心が実感できる基盤づくりを進めます	52.3%	49.7%	×
(13) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます	55.1%	59.5%	○
(14) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します	52.2%	57.1%	○

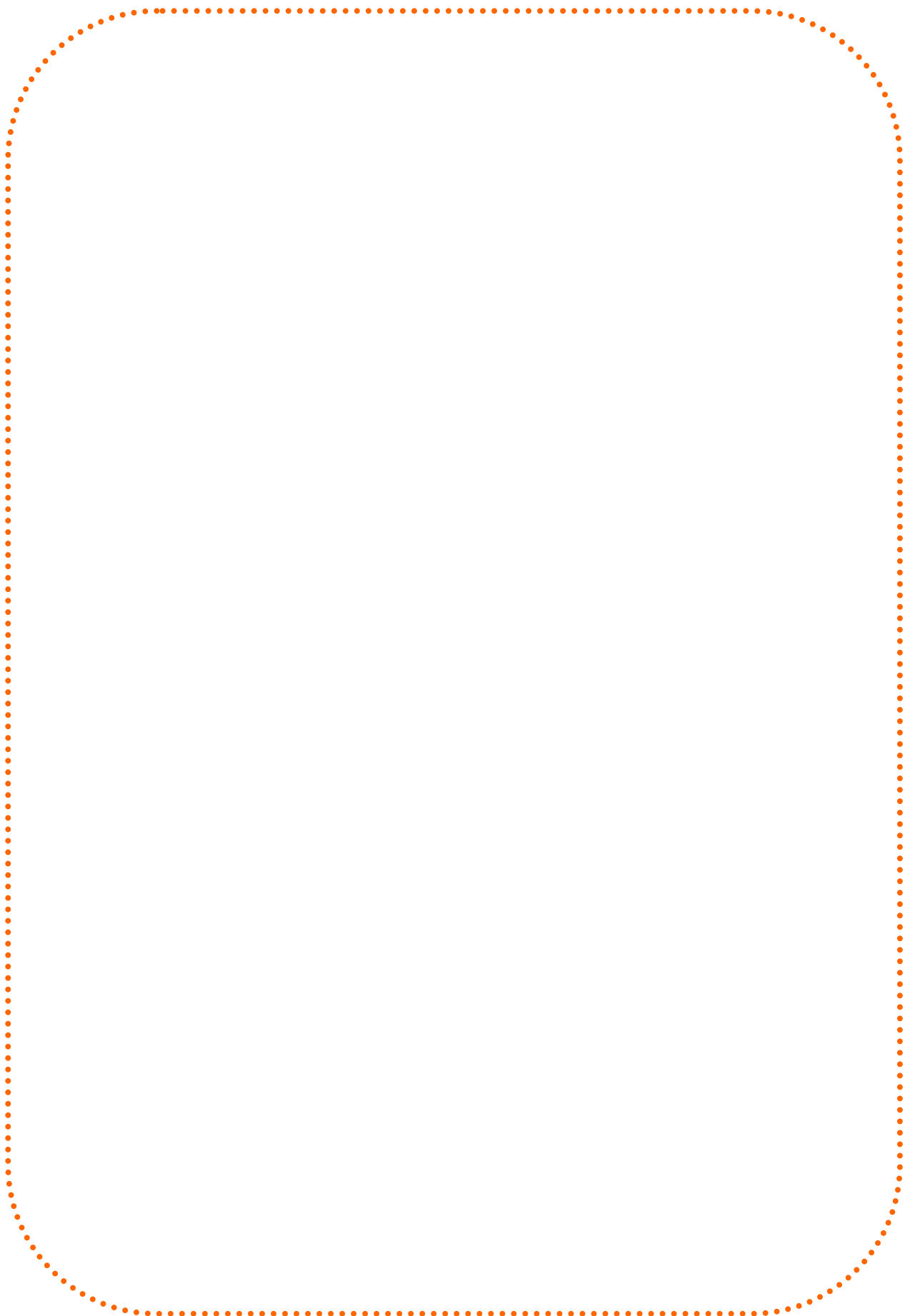
#### 【動向】

○＝実績値(2011)が現状値(2010)を上回っている。

×＝実績値(2011)が現状値(2010)を下回っている。



*MEMO*



■ 「みんなで目指すまちづくり指標」一覧

目標	目標の達成度を計る指標	現状値 (2010)	実績値 (2011)	指標の 動向	目標値 (2013)
(1) 市民とともに歩む 経営を行います	目指すまちの姿である「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」を知っている人の割合	—	22.4%	○	30%
	総合計画の評価や進行管理に参加したことがある人の数	—	73人	○	100人
(2) 次世代のために、 健全な財政運営を 行います	将来負担比率	20.9%	12.3%	○	将来負担なし
	市の財政状況に関心を持っている人の割合	74.2%	73.6%	×	80%
(3) 市民と行政が 信頼関係を深め、 ともにまちづくりを 行います	「高浜市自治基本条例」を知っている人の割合	—	11.1%	○	30%
	地域活動に参加したことがある人の割合	45.4%	54.6%	○	55%
	地域活動に参加している職員の割合	45.0%	59.0%	○	60%
(4) 学びを通して 人づくりを進め、 夢と希望につなげます	高浜市に愛着や誇りを持っている人の割合	64.0%	69.5%	◎	68%
	将来の夢を持っている子どもの割合	77.8%	79.5%	○	80%
(5) 心たくましく 健やかに育つ 教育環境をつくります	毎日をととても楽しいと感じている子どもの割合	49.0%	51.1%	○	55%
	学習に積極的に取り組む子どもの割合	65.8%	70.8%	◎	70%
	過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参画した子どもの割合	13.6%	3.6%	×	20%
(6) 人のつながりや ぬくもりの中で、 子育て・子育てを支えます	子どもを産み、育てやすいと感じている人の割合	59.0%	63.2%	◎	62%
	子どもとふれあう行事に参加したことがある人の割合	45.1%	43.3%	×	48%
(7) まちの成長を支える エンジンとして、 産業を元気にします	製造品出荷額等	4,923.4億円	3,952.6億円	×	4,923.4億円
	小売商店の店舗数	390店舗	— (統計なし)	—	390店舗
	組織化・法人化した農業者団体の数	0団体	0団体	△	1団体
	企業誘致制度を利用した件数	5件	6件	△	11件
(8) 地域に根ざした 新たなビジネスの芽を 育みます	コミュニティ・ビジネスの事業数(試験的運営含む)	0件	0件	△	2件
	まつり、イベントの来場者数(年間)	128,400人	165,000人	◎	131,000人

目標	目標の達成度を計る指標	現状値 (2010)	実績値 (2011)	指標の 動向	目標値 (2013)
(9) みんなでまちを きれいにします	日ごろから省エネや省資源など環境に配慮した生活をしている人の割合	79.2%	83.7%	○	85%
	1人1日あたりの家庭系ごみ排出量	556g	546.71g	△	400g
	環境美化推進員の人数	1,791人	1,847人	△	2,100人
(10) ハーモニーを奏でる 快適な都市空間を つくります	長く住み続けたいと思う人の割合	76.9%	79.1%	○	82%
	歩きやすい、運転しやすいと感じている人の割合	52.1%	51.7%	×	57%
(11) 自然豊かな魅力あふれる 憩いの場を守り、育てます	公園・緑地、街路樹や水辺空間づくりに参加したことがある人の割合	25.6%	24.0%	×	30%
	公園をよく利用する人の割合	14.5%	15.2%	△	20%
(12) 安全・安心が実感できる 基盤づくりを進めます	地震の備えができていていると感じている人の割合	22.3%	22.5%	△	25%
	街頭犯罪発生件数(年間)	403件	563件	×	380件
	交通事故発生件数(年間)	220件	207件	○	190件
(13) 一人ひとりを認め合い、 その人らしく暮らせる まちづくりを進めます	ボランティアひろばセンター登録数(人口1万人あたり)	385人	395人	△	470人
	不安や悩み事を身近に相談できる人や場所があると思っている人の割合	76.9%	71.6%	×	80%
	地域で高齢者や障がい者等の見守りや生活の手助けをしている人の割合	26.5%	24.1%	×	30%
(14) 一人ひとりの元気と 健康づくりを応援します	日常的に運動やスポーツを行っている人の割合	34.3%	35.5%	△	40%
	栄養や食生活に気をつけている人の割合	80.2%	80.3%	△	83%
	かかりつけ医を持っている人の割合	68.4%	71.5%	○	72%

#### 【指標の動向】

進捗の目安として、目標値(2011)を「現状値(2010) + (目標値(2013) - 現状値(2010)) ÷ 3年」で算出し、下記の4段階で表記した。

◎ = 実績値が目標値(2013)を上回っている。 < 4 指標/35 指標中 > (11.4%)

○ = 実績値が目標値(2011)を上回っている。 < 12 指標/35 指標中 > (34.3%)

△ = 実績値は目標値(2013)の方向に向かっているが、目標値(2011)には達していない。

または、現状値(2010)と変化なし。 < 10 指標/35 指標中 > (28.6%)

× = 実績値が現状値(2010)を下回っている。 < 9 指標/35 指標中 > (25.7%)

## 4. 「施策評価シート」 市民会議及び行政の担当一覧

目標	市民会議 分科会	行政	
		とりまとめG	担当G
(1) 市民とともに歩む経営を行います	自治推進分科会	企画部 地域政策G	企画部 地域政策G 総務部 財務G
(2) 次世代のために、健全な財政運営を行います	財政分科会	総務部 財務G	総務部 財務G 企画部 経営戦略G 企画部 地域政策G 企画部 人事G
(3) 市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行います	自治推進分科会	企画部 地域政策G	企画部 地域政策G 企画部 人事G
(4) 学びを通して人づくりを進め、夢と希望につなげます	生涯学習分科会	こども未来部 文化スポーツG	こども未来部 文化スポーツG
(5) 心たくましく健やかに育つ教育環境をつくりま	学校教育分科会	教育委員会 教育センターG	教育委員会 教育センターG
(6) 人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えます	生涯学習分科会	こども未来部 こども育成G	こども未来部 こども育成G こども未来部 文化スポーツG 市民総合窓口センター 市民窓口G
(7) まちの成長を支えるエンジンとして、産業を元気にします	産業・観光分科会	企画部 経営戦略G	都市政策部 地域産業G 企画部 経営戦略G 総務部 財務G
(8) 地域に根ざした新たなビジネスの芽を育みます	産業・観光分科会	企画部 経営戦略G	企画部 経営戦略G 都市政策部 地域産業G
(9) みんなでまちをきれいにします	環境・憩い分科会	市民総合窓口センター 市民生活G	市民総合窓口センター 市民生活G 都市政策部 都市防災G
(10) ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくりま	防犯・防災分科会	都市政策部 都市整備G	都市政策部 都市整備G 都市政策部 上下水道G 市民総合窓口センター 市民生活G
(11) 自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てま	環境・憩い分科会	都市政策部 都市整備G	都市政策部 都市整備G
(12) 安全・安心が実感できる基盤づくりを進めます	防犯・防災分科会	都市政策部 都市防災G	都市政策部 都市防災G 都市政策部 都市整備G 都市政策部 上下水道G
(13) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます	地域福祉分科会	福祉部 地域福祉G	福祉部 地域福祉G 福祉部 介護保険G 福祉部 保健福祉G
(14) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します	健康分科会	福祉部 保健福祉G	福祉部 保健福祉G 福祉部 福祉企画G 福祉部 介護保険G こども未来部 こども育成G

## 5. 「施策評価シート」の見方について

- ・ 「施策評価シート」は、行政において内部評価を行い、各項目を記入した後、「第6次高浜市総合計画推進会議」や「高浜市の未来を創る市民会議」へ提示し、点検・確認のベースとなる資料として活用します。
- ・ 行政においてとりまとめた「施策評価シート」（内部評価）は、「第6次高浜市総合計画推進会議（第3回）」（7月12日（木））において、とりまとめグループのグループリーダーから、シート内容を発表します。  
（シート作成に関わったグループのグループリーダーが、第3回推進会議に出席します。）

### <第3回推進会議(7/12)における発表イメージ>

#### ① 発表（約50分）

- ・ 「施策評価シート」（内部評価）のとりまとめグループから、1目標あたり「3分以内」で説明する。（3分×14目標≒50分）
- ・ 「施策シート」の下記の欄を中心に説明する。
  - 5. 「みんなで目指すまちづくり指標」「市民意識調査」結果に対する現状分析（要因・課題等）
  - 8. 「課題と今後の取り組みの方向性」
  - 9. 「目標達成に向けての具体的なアイデア」

#### ② 意見交換（約30分）

- ・ 市民会議各分科会において「点検・確認」を進めていく上で、職員からの内部評価結果の説明を聞いて「わからなかった」、「もう少し理解を深めておきたい」、「こんな観点からも説明があるとよい」といった点について、意見交換を行う。
- ・ 目標ごとに意見交換を行い、目標に関連する委員→その他の委員の順で発言を行う。

★ 地域政策Gが記入する ★

1. 目標	(3) 市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行います		
とりまとめG	企画部 地域政策G	担当G	企画部 地域政策G 企画部 人事G

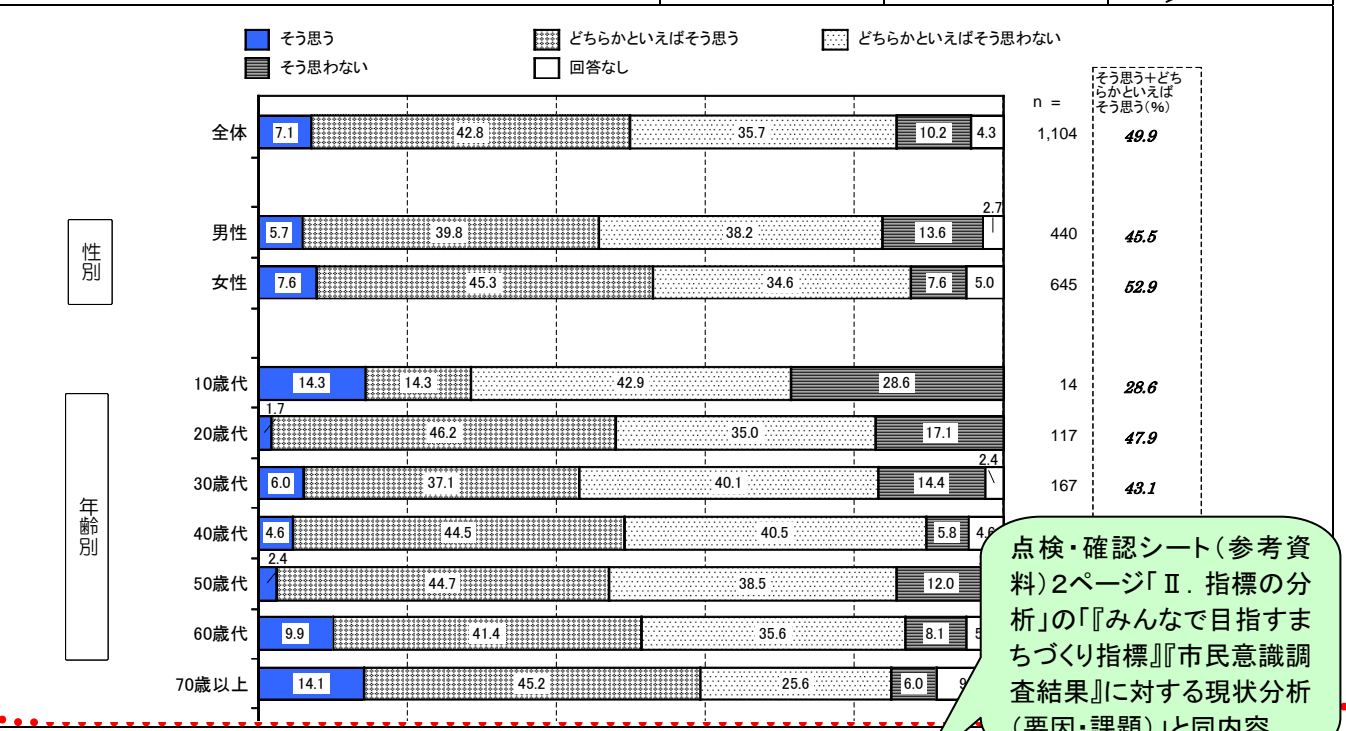
2. 目標が達成された姿
◇ 市民と行政の意見交換が活発に行われ、お互いの信頼関係が深まり、ともにまちづくりを行っています。
◇ 地域の課題を地域の自主的・主体的な活動により解決する取り組みが活発に行われています。
◇ 市民同士がきちんと話し合いをして、お互いに納得できる合意を創り出すなど自治力が向上しています。
◇ 多くの市民がまちづくりに関わり、地域のニーズに即して税が有効に活用されています。

進捗度を  
3段階で評価

3. 【CHECK】 みんなで目指すまちづくり指標 —目標達成状況—				
目標の達成度を計る指標	現状値 (2010)	実績値 (2011)	目標値 (2013)	進捗度評価
1) 「高浜市自治基本条例」を知っている人の割合	—	11.1%	30%	
2) 地域活動に参加したことがある人の割合	45.4%	54.6%	55%	
3) 地域活動に参加している職員の割合	45.0%	59.0%	60%	

4. 【CHECK】 市民意識調査結果

設問	現状値 (2010)	実績値 (2011)	動向
市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行っていると思う	46.7%	49.9%	



点検・確認シート(参考資料)2ページ「Ⅱ. 指標の分析」の『みんなで目指すまちづくり指標』『市民意識調査結果』に対する現状分析(要因・課題)」と同内容

5. 【CHECK】 「みんなで目指すまちづくり指標」市民意識調査結果に対する現状分析(要因・課題等)

・ 「3. みんなで目指すまちづくり指標 —目標達成状況—」と「4. 市民意識調査結果」を踏まえ、指標(目標)が達成できた要因・達成できなかった要因といった分析内容を記述する。  
 (例) 指標の実績値や市民意識調査結果をどのように受け止めたのか / どういう要因があって、このような結果が出たと考えているか / 結果を踏まえ、今後どんなふうにしていきたいと考えているか

★ 行政の各担当Gが記述する ★

# (前期) 施策評価シート

7月12日(木)開催の「総合計画推進会議」に報告した後、「高浜市の未来を創る市民会議」において、市民とともに協働で点検・確認を行っていく。

## ★ 行政評価委員会の結果を転載する ★

### 6. アクションプラン(事務事業)の評価結果(「進捗状況」「効率性」の観点から見た行政評価委員会による評価)

H23 アクションプラン (事務事業名)	評価 結果	活動指標名	実績値 (2011)	目標値 (2011)
		成果指標名		
【No.9】 自治基本条例推進事業	行政評価委員会の結果が次第、反映する	条例に関する記事の広報への掲載回数	7回	8回
		基本条例を知っている人の割合	11.1%	15%
【No.10】(仮称)まちづくり協議会条例検討事業		まちづくり協議会代表者会の設置	1件	1件
		(仮称)まちづくり協議会条例の制定	—	—
【No.11】 市民予算枠事業		申請・提案件数	19件	19件
		実施事業数	104件	106件
【No.12】まちづくり総合交付金制度研究事業		制度研究レポートの作成	1冊	1冊
		交付金制度研究(構築)の進捗率	50%	50%
【No.13】 市民自治力推進事業		シンポジウム開催回数	1回	1回
		シンポジウム参加者数	386人	350人
【No.14】職員カステップアップ推進事業		研修会開催・派遣回数	43回	41回
		研修会参加者数	653人	463人

## ★ 行政の各担当Gが記述する ★

### 7. 【CHECK】 これまでの主な取り組みと成果

- アクションプランごとに、平成23年度に取り組んできた主な概要と、その成果を箇条書きで記述する。

### 8. 【CHECK】 課題と今後の取り組みの方向性

- 「5. 『みんなで目指すまちづくり指標』『市民意識調査』結果に対する現状分析(要因・課題等)」を踏まえ、総合計画の目標達成に向けて、下記の視点により検証し、課題を抽出する。

#### <視点>

- ◇ アクションプランは、目標達成の手段としてふさわしいか(「こんなことに取り組みます!」の具体的な手段として適切か)
- ◇ 成果をあげるためには、どうしたらよいか

- 課題を踏まえ、目標を達成するための取り組みにどうつなげていくか、考え方・方向性を記述する。

### 9. 【ACTION】 目標達成に向けての具体的なアイデア

- 「8. 課題と今後の取り組みの方向性」を踏まえ、アクションプラン改善に向けての具体的なアイデアや、新たなアクションプランのアイデアについて、行政としての案を記述する。

点検・確認シート(参考資料)3ページ「Ⅲ. 事業の自己評価」の「目標達成に向けての具体的なアイデア」と関連。点検・確認シートの記述の中から特に重要だと思われるものをピックアップする。

点検・確認シート(参考資料)9ページ「Ⅳ. 新たなアクションプランの必要性」の「新たなアクションプランの視点」と関連

★ 行政の各担当Gが記入し、「高浜市の未来を創る市民会議」において、市民と行政が協働で点検・確認する ★

## 6. 「点検・確認シート」について

- 「点検・確認シート」（※フォーマットについては、別添「参考資料」を参照）は、「第6次高浜市総合計画推進会議」や「高浜市の未来を創る市民会議」において、行政が「施策評価シート」（内部評価）の内容を説明する際の資料（手持ち用資料）として活用し、市民のみなさんに対する説明責任を果たすために作成するものです。
- 市民会議各分科会から、「施策評価シート」の補足資料として「点検・確認シート」も活用したいというご要望があれば、「点検・確認シート」も提示していきます。（各分科会の判断に委ねます。）

### <点検・確認シートの構成>

項目		備考
<b>I. 施策の概要</b>		
1. 目指す姿と 目安となる指標	目標	総合計画から転載
	目標達成に向けての考え方	総合計画から転載
	目標が達成された姿	総合計画から転載
	指標の状況	総合計画から転載
2. 目標達成のための 手段	こんなことに取り組みます！	総合計画から転載
	H23 アクションプラン	
	事業費	
	「目標が達成された姿」との対応 「指標」との対応	
<b>II. 指標の分析</b>		
1. 市民意識調査結果		
2. 「みんなで目指すまちづくり指標」「市民意識調査」結果に対する 現状分析（要因・課題等）		施策評価シート「5」と 同内容
<b>III. 事業の自己評価</b>		
※アクションプランごとに、 1ページずつ作成	こんなことに取り組みます！	総合計画から転載
	アクションプラン事業名（担当部・グループ）	
	事業の指標名・実績値（2011）	
	事業費（直接事業費・人件費）	
	これまでの主な取り組みと成果	施策評価シート「7」と関連
	課題と今後の取り組みの方向性	施策評価シート「8」と関連
目標達成に向けての具体的なアイデア	施策評価シート「9」と関連	
<b>IV. 新たなアクションプランの必要性</b>		
こんなことに取り組みます！（内容）に対する新規立案の必要性		
新たなアクションプランの視点		施策評価シート「9」と関連